

1歳ですよろしく

伊妻孝祐くん
(北黒田)

平成12年9月30日

父 伸浩さん
母 由梨さん



いつまでもみんな仲良しでいようね。

山内律希くん
(筒井)

平成12年9月18日

父 光輝さん
母 三千代さん



歯が2本生えてるRickyは天使からのプレゼント。だあいすきっ!

喜安雄平くん
(大間)

平成12年9月26日

父 裕司さん
母 由香さん



雄ちゃんの笑顔は世界1!元気にスクスク育てネ♡

白石智裕ちゃん
(塩屋)

平成12年9月17日

父 秀秋さん
母 香織さん



元気で素直にそだってね。

水野皓太くん
(西古泉)

平成12年9月3日

父 勝弘さん
母 理恵さん



頑張ってつかまり立ちをしている皓太くん。その笑顔が最高の贈り物です。

10月、1歳になられるお子さんの写真を募集しています。背景が明るい写真をお持ちのうえ、9月3日(月)～10日(月)の間に役場総務課秘書広報係へ(先着5名まで)。

随想

「終戦記念日」に 想う



鎌倉 啓典 (神崎)

今年もまた、終戦記念日の8月15日を迎える。1945年8月15日、この日は、真夏の太陽が照りつける暑い一日であった。ラジオから終戦を告げる玉音放送が流れ、天皇陛下の声を聴きながら涙を流し、あるいは地に伏して悲しむ大人たちの姿があった。

幼かった私には、大人たちがなぜ泣くのか理解できなかったが、子ども心に、これぞ戦争が終わったんだと思いき、嬉しかったことを今でも鮮明に記憶している。

当時7歳だった私は、米軍機から落下する焼夷弾で焼かれ、燃え盛る家並みの中を、弟を背負った母の手に引かれながら逃げ惑ったことがあり、一日も早く戦争が終わってほしかったからである。

終戦後、日本が復興を果たすまでの間、食べる物は「さつまいも」が主食で、たまに食べるご飯といえば麦飯、それも麦の中に白米が少しばかり入っているという本当に貧しい生活であった。